

一般質問の質問者順番と質問事項

(平成31年 第1回定例会)

質問順位	9	3番議員	末次 明
質問事項1	役場内の働き方改革と役場職員の業務見直しについて		
質問の要旨	<p>役場職員の仕事内容は、多岐にわたり細分化され膨大になっている。正規職員の負担増加と非正規職員増による業務の継承や職務分担のバランスの崩れが心配される。職種、業務内容の全ての見直しをするとともに、職員採用の基準を明確にする必要があるのではないか。</p>		
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 現行の役場職員の業務内容に対し、「職員数と仕事量のバランス」を考えた時、適正に機能しているか、町長の考えは</p> <p>(2) 役場職員の業務幅が増えている。時間外労働、休日出勤に対する現状をどう認識し、今後取り組んでいくのか。また、有給休暇取得率は昨年度と比較し、どうなっているか</p> <p>(3) 来年度採用も含め、ここ5年間の正規職員の採用人数(中途採用含む)は何人か。このうち、すでに退職している職員はいるのか。また、職員採用人数は一定のルールをもって採用されているのか</p> <p>(4) 今のまま、新規事業拡大、住民サービスの充実を押し進めると人手不足になるのは明らか。誰かが全ての業務内容を見直し、役場職員がする仕事を選別する必要がある。既に毎年見直しているのか</p> <p>(5) 「働き方改革」で非正規雇用職員の待遇改善が求められている。非正規職員の採用基準は何か。非正規職員を増加させて仕事の継続ができるのか</p>	町長	町長

一般質問の質問者順番と質問事項

(平成31年 第1回定例会)

質問順位	9	3番議員	末次 明
質問事項2	町内のため池の現状及び管理と今後の活用について		
質問の要旨	<p>基山町は現在のように町外からの移住や大きな商工業事業者がない時代は、農村地域であり農業用のため池がたくさんあり、同時に防火用水、鯉やフナなどの養殖池として機能していた。しかし、現在は農業用水としての役割は減少しつつあり、防火用水、養殖池としての機能は更に低くなっている。</p> <p>全ての機能がゼロとなったわけではないが、いま一度見直す時ではないか。必要によって改修し管理を強化するとともに、不必要なものは危険性を回避するために埋め立て、別の活用ができるのではないか。</p>		
具体的な質問 及び 質問の相手	<p>(1) 町内にあるため池の数は把握しているか。町所有のため池はあるのか</p> <p>(2) ため池本来の機能を果たしていない老朽化した災害発生の高危険性のため池や、土砂が堆積し一部が崩壊したため池は、町としてはどう取り組まれるのか</p> <p>(3) 本桜団地の県営住宅と町営住宅の間にある2つのため池は農業用水として管理されているが、東側にあるため池は他の利用ができないのか。埋立てをするときの必要要件はあるのか</p>	町 長	町 長